

■南里文雄 ジャズトランペット奏者。戦前から活動し国外で名声。“日本のサッチモ”“不死鳥のトランペッター”。

なんりふみお

韓国併合・・・1910＝ 大阪市南久宝寺町で、6人兄弟の末っ子に生まれる。直後に父が死去したため、母の実家広島、姉の婚家京都、兄の居る神戸など各地を転々しながら、育つ。

明治天皇没・・・1912＝ 2歳：

ベルサイユ条約・・・1919＝ 9歳：

原敬首相暗殺1921＝11歳：

関東大震災・・・1923＝13歳：

治安維持法・・・1925＝15歳： 家出同然に高島屋少年音楽隊2期生として入隊、トランペットを学び、ディキシランド・ジャズを愛し、ルイ＝アームストロングを尊敬するようになり、解散後、神戸のダンスホールなどで演奏。

金融恐慌・・・1927＝17歳： ジャズを始め、

共産党事件・・・1928＝18歳： 上京し、日本初のプロ・ジャズバンドを結成するも分解し、浅草電気館に出入りしていた井田八郎から呼ばれて加入したが、直ぐに飛び出し、

世界恐慌・・・1929＝19歳： ジャズバンドが集まっていた中国・上海に渡り、アームストロングと共演したことのある黒人ピアニストのテディ＝ウェザフォードに会い、本場アメリカの技術と精神を伝授され、

海軍軍縮条約1930＝20歳： 日本でも評判になって、コロムビアから呼ばれて帰国、

満州事変・・・1931＝21歳：

五一五事件・・・1932＝22歳： 太平洋航路の客船のバンドマンとしてアメリカを往復、溜池フロリダ出演中の菊池滋弥バンドに入り、  
帝人疑獄事件1934＝24歳： \*自己の{南里文雄とホットペッパーズ}を結成、ディック・ミネのダイナ吹込みに参加し、はなばなしく活躍をはじめ、トランペット奏者として第一人者の位置を占め、広く大衆的な人気を博す。

日中戦争始・・・1937＝27歳： 以降3年、大連で暮らし、ペロケ舞踏場に進出。度々帰国しては、レコード吹込みを行う。

日米開戦・・・1941＝31歳： 太平洋戦争勃発により敵性音楽としてのジャズ演奏は困難になり、松竹軽音楽団に参加し花形トランペッターとして活躍、軍の南方慰問演奏にも加わる。

年金+総武装 1944＝34歳： 戦局の混迷にともない、

敗戦・・・1945＝35歳： 召集を受け、久留米第48部隊に衛生兵として入隊。

新憲法公布・・・1946＝36歳： \*{ホットペッパーズ}を再結成し、横浜の元町にオープンしたダンスホール中心に演奏活動を再開。

極東裁判決・・・1948＝38歳： ハナ肇、市村俊幸らと{第2次ホットペッパーズ}として再編。

朝鮮戦争始・・・1950＝40歳：

独立回復・・・1951＝41歳：

TV放送始・・・1953＝43歳： \*過労からの視神経萎縮で、突然両眼の視力を失い、一時演奏活動から遠ざかったが、強靱な意志と驚異的な暗譜力によって半年でカムバック、“不死鳥のトランペッター”といわれ、この年来日したルイ・アームストロングとの共演をはたした。

55年体制始・・・1955＝45歳：

安保闘争・・・1960＝50歳：

東京オリンピック 1964＝54歳：

大阪万博・・・1970＝60歳：

オイルショック・・・1971＝61歳： 亡きルイ・アームストロングを偲んでボビー・ハケット、クラーク・テリーらとトランペット・ワークショップで共演。

石油ショック1973＝63歳： 日野皓正らと共演した“ジャズ生活48周年記念リサイタル”は超満員となり、

角栄金脈辞任1974＝64歳： 第一線のジャズメン数十人とも共に“ベトナム人民支援ジャズコンサート”を開いたが、

クアランプール事件1975＝65歳： 没した。